

## 第4次にかほ市男女共同参画計画を策定

少子高齢化の進展と人口減少社会の到来、家族や地域社会の変化、社会経済情勢の変化等、私たちを取り巻く環境は変化し続けています。それに伴う課題を解決するためには、性別に関わらず全ての人が喜びも責任も分かち合い、その能力・個性を十分に発揮することができる「男女共同参画社会の実現」が必要不可欠であるとの認識のもと、男女共同参画社会基本法および国、県の第5次計画を踏まえ、にかほ市の男女共同参画社会の形成を推進するため、「第4次にかほ市男女共同参画計画」を策定しました。

## 市内図書館3館で男女共同参画コーナーを開設



6月の「男女共同参画推進月間」に併せて、市内図書館（図書館こびあ、仁賀保分館、象潟分館）では、期間中、関連図書を集めた特設コーナーを設置します。各館選りすぐりのお薦め本から、お気に入りの一冊を探してください。



包丁や砥石などの道具にこだわってみたり、地域の魚屋に行つて美味しい食べ方を聞いたりするのも楽しいそう。いい包丁で魚屋の新鮮な魚を捌くと普段食べているものと美味しさが全然違うそうですよ。

## お子さんにもオススメ！ 佐々木さんのお魚レシピ

### アジのムニエル

- ①塩と胡椒でアジに下味をつける
- ②小麦粉を振って10分なじませる
- ③バターとオリーブオイルで焼く



**ポイント！**  
焼きすぎないこと。余熱で十分火が通ります。

佐々木さんは、「今回作ったムニエルの魚以外でも塩と胡椒で切り身に下味をつければ、同じ調理方法で作れます。あと、魚料理以外ではクリームコロッケやアップルパイが家族に好評でした」と語ってくれました。



佐々木さんおすすめの1冊  
簡単なレシピと優しいイラストで魚料理のハードルがグッと下がります。

「男性の暮らし方・意識の変革」として、「男性の家事・育児等への参画についての国民全体の気運醸成」のため、内閣府男女共同参画局では、子育て世代の男性の料理への参画促進を目的とした「おとう飯」始めようキャンペーンを実施しています。

あなたも一緒に  
「おとう飯」  
はじめよう！

これまで料理を  
されてこなかったお父さんたち、  
これから少しずつ  
チャレンジしてみませんか



佐々木 一成

県外の大学を卒業後、魚屋に就職。目利きなどを学んだ末、地元象潟町に戻り漁師となる。現在は「漁tuber」としてYouTubeでも活躍中。



YouTubeはコチラ

2人のお子さんのお父さんでもあ  
る佐々木さん。家庭では、魚の下処  
理は佐々木さんの役割。お刺身は切  
り方や包丁で全然味が違うとのこと  
。「おとう飯」について佐々木さん  
は、「準備から料理、片付けまでや  
るのはハードルが高い、という方は  
まずは魚を買って下処理を行うのは  
どうか」とお父さんが魚準備係に  
なることを提案してくれました。  
魚を選ぶポイントには、①ドリッ  
プ（血のにじみ）がないもの、②エ  
ラが赤いもの、③切り身は血合いが退  
色していないもの。

6月は

# 「秋田県男女共同参画推進月間」です

問 子育て支援課 ☎32-3040

## 「男女共同参画川柳コンテスト」開催！ 川柳を募集します！

昨年は、「わが家、地域の『子育て』」をテーマに作品を募集したところ、全国から672句の応募がありました。今年のテーマは「お父さんの育児休暇」です。応募資格は問いません。皆さんの作品をお待ちしています。



▼期間／6月1日(水)～7月31日(日)  
▼テーマ／お父さんの育児休暇  
▼作品数／1人3作品（未発表のものに限る）まで

▼賞品／▼最優秀作品賞：にかほ市特産品セット(5,000円相当) × 1人  
▼特別賞：にかほ市特産品セット(3,000円相当) × 3人  
▼優秀作品賞：にかほ市特産品セット(2,000円相当) × 2人

▼応募先／子育て支援課  
※詳細は、市内に設置してある開催チラシや市HPで確認ください。



詳細はコチラ

## 令和3年度受賞作品

◆最優秀作品賞

声かけて 育児も共助 地域の輪  
菅野 八重子(福島県)

◆市民特別賞(応募順)

タッグくみ 阿吽の呼吸で子の支度  
櫻山 仁奈(大森)

ささえ合いにかほの町で子育てを  
木内 芽空(武道島1区)

夫婦の手ひとつにあわせて 子の笑顔  
木村 脩斗(花潟区)

◆優秀作品賞(応募順)

夫婦シェアうちの子育て 自粛なし  
荘子 隆(宮崎県)

子育ては地域と密で星みつつ  
山野 大輔(大阪府)

よその子も我が子も同じ声かける  
宇都宮 千瑞子(愛媛県)

参画は一人一人の自覚から  
松永 智文(愛知県)

子は宝伸びゆくまの合言葉  
梶 政幸(千葉県)

密避けて心の距離は密にする  
堀内 一正(大阪府)

さんかくにまあるくサポートたすけあい  
梶浦 公靖(東京都)

子育ては家庭と地域の絆から  
五十嵐 静也(秋田県)

子育ては人と人との助け合い  
渡辺 怜菜(秋田県)

子育てで暖かさ知る地域の和  
石川 叶大(秋田県)